

令和 6 年 7 月 20 日

塁審担当者各位

諏訪湖少年野球選手権大会

審判長 平出 俊憲

事務局長 堀井 教道

第 42 回諏訪湖少年野球選手権大会

塁審連絡事項

第 42 回諏訪湖少年野球選手権大会の塁審担当者への連絡事項を下記に取りまとめ、お知らせ致します。今大会の試合運営がスムーズに行われますようご協力のほどよろしく御願い申し上げます。

記

1. 試合での塁審担当者の役割・注意事項

- ① 各チームは指定された試合に、登録名簿に登録された塁審の中から 2 名の塁審を事前に決め、指定された試合に派遣して下さい。
- ② 集合時間：試合開始予定時間の 40 分前
集合場所：試合会場の本部席
- ③ 服装：紺又は、黒又は、グレーのスラックス、白系(派手な柄は避ける)の半袖のポロシャツ又は、ワイシャツ（長袖可）、黒色もしくは白色の靴（スニーカーも可。但し、ラインやロゴは極力小さいもの）
尚、審判帽・インジケーター・刷毛は大会本部で準備します。
- ④ 試合開始前と試合終了後に球審を中心としたミーティングを行います。塁審の担当位置や控え審判決めを行い、グラドルール・その他詳細な注意事項の確認・徹底を行います。
- ⑤ 後審（あとしん）となっている場合には、自分のチームの試合の途中で、上記の集合時間・集合場所に移動しなければなりません。その時、大会本部席に入ったら、自分のチームに対しての声援・応援は控えて下さい。
- ⑥ 大会中は、各グラウンドの第 1 試合の塁審担当者各 2 名は、試合開始時間の、1 時間 30 分前（開会式の当日は開会式終了後・移動後）に試合会場に集合し、グラウンド整備とライン引きを行って下さい。

2. 塁審担当者への御願い

- ① 各チームの塁審担当者は2～4名登録されていますが、誰がどの試合を担当するかを事前にチーム内で話し合い、徹底し、2名揃って試合会場に40分前に集合して下さい。

3. 塁審として求められる事項

- ① ジャッジの正確さ・見る位置の正確さ・構え・コールの姿勢・声の大きさ。特に判定を下す前は止まってプレイを注視してください。
- ② 他の審判員とのアイコンタクト・動きの連携（クロックワイズ）・確認サインの一致（インフィールドフライの規則適用状況時等）
- ③ 呼応の一致・同調（タイム・ボーク・インフィールド）
- ④ アピールプレーへの対応（タッチアップ・チェックスイング・塁の空過等）
- ⑤ 抗議への対応（見たままの説明のみ。判定事故を起こしてしまったかもしれないと思ったときには、プレイが落ち着いてからタイムをかけて協議）
- ⑥ 試合前の両チームの用具・装具の点検（J S B B対応品であることの確認）
- ⑦ 選手の追い出し・ベースの位置確認・ピッチャープレート・ベースの掃除

4. 控え審判の役割（グラウンド責任者・実行委員と連携して）

- ① 両チームの守備のタイムの回数の管理
- ② 投球カウント、得点の管理
- ③ 打順の違い・選手交代時の登録名簿との確認
- ④ 試合時間の管理
- ⑤ 給水の管理
- ⑥ 投球数の管理

以上

問い合わせ先：事務局長 堀井 教道 携帯：090-8643-8466

2024年7月20日 改定